

第 12 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2021・10・16

出席者 会長 ○金子 副会長・理事長代行 ○河野
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及×堀川 ×竹村 ×小宮 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

11月教室再開までは普及委員会の副委員長・委員についても出席とする。(運営規定第2条③適用)
堀川委員長・竹村副委員長は都合により欠席

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

- 10月8日(金)、メールにて「令和3年度第1回体育協会一日研修会開催のご案内」が届く。・・・別紙
・日 時 令和3年11月6日(土) 午後2時00分から3時30分
受付：午後1時45分から
・会 場 小平市民総合体育館第3・4体育室(1階)
・対 象 者 各加盟団体会員→水泳協会正会員
・募集人数 50名(各加盟団体1～2名)
・申込締切 令和3年10月25日(月)
・講 師 丸太 礼子 先生(健康運動実践指導員)
詳細は、別紙チラシ参照・・・別紙
- 「ジュニア育成地域推進事業」参加者等調査の実施について(依頼)
・提出書類 別紙『ジュニア育成地域推進事業』参加者等調査票
・提出期限 令和3年12月3日(金)
・提出先 一般社団法人小平市体育協会事務局 担当 事業課 島野
- 11月12日(金)午後7時開会 令和3年度第4回一般社団法人小平市体育協会代表委員会の開催について
10月13日開案内、メール配信有り 11月11日(木)の2回に分けて開催
・小平市民総合体育館 第2・3会議室(2階)
・議 題 ①報告事項 令和3年度 東京都市町村体育協会連合会表彰について
令和3年度小平市体育協会表彰者について
令和3年度(第46回)小平～多摩湖歩こう会について 他
②依頼事項 令和4年度体育施設利用計画書について→令和3年11月7日(日)まで依頼済み
令和3年度賛助会費納入への協力について(再掲) 他
- 第8回理事会残案件(令和3年度 小平市体育協会からの回答書に対する質問事項)
※第11回理事会にて未確認の為、金子会長が確認し次回理事会で報告と決まっている。

Q→水協から体協への要望書に対する回答書に「タッチ板の修理は予定していない」とありました。その理由をお聞かせください。

また、修理を予定する場合の判断基準、判断時期をお示しください。このまま修理を放置したならば、記録会、市民大会に支障をきたす可能性があります。

体協は記録会、市民大会の共催、主催者の立場でお答えください。

A→9月2日の代表委員会で確認するが3週間で回答が無かった場合は、協会として文面で申し入れを行う。

⇒10月4日に、体協大滝事務局長に申し入れをしたが、市文化スポーツ課が動いてくれないとのこと。
本件については、協議事項とする。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) スポーツ安全保険ネットへのアクセスについて
現時点のアクセス権者は金子会長・河野副会長・清水運営本部長・堀川委員長の4名。
- 2) 第2回三役・運営本部長会議日程変更
11月11日(木)⇒11月2日(火) 19時15分～ 体育館第1会議室
11月11日(木)は教室会費口座振替作業&勉強会となります。
- 3) ジュニア2ヶ月教室(2-3月期)当選者への連絡について
10月5日(火)に送信済
- 4) 9月から教室再開連絡後の退会に伴う教室会費返金
金曜ジュニア：アリック・バナルジー 1750円(2020年2月27日振替)
※協会固定電話へ連絡が入ったので、教室会費返金についても直接運営本部より説明済。
※10月11日火曜教室と2月3日木曜教室へ入会予定だったがキャンセルとする。
10月11日はキャンセル待ちが1名(高村泰生)いるので運営本部よりメールにて連絡し入会とする。
2月3日木曜ジュニア教室はキャンセル待ちが発生しない為、補充については協議事項へ

→管理台帳回覧にて確認を行った。
- 5) 2021年9月以降のスタッフブログについて(第11回理事会より継続案件)
2022年2月担当の都育成事業特別委員会担当者よりSDカードを郵送する時に担当不可の連絡があった。
都育成事業内で担当者を決めて次回理事会にて報告と第11回理事会で決まった。

→都育成事業特別委員会では2022年2月担当者が決められなかった。

⇒スタッフブログは、各担当委員会の輪番制や、教室会員へ展開する為に、教室に入る指導員には担当するなど、理事会でルールを決めている事である。
ルールを変えるのであるのであれば提案をして頂きたい。
- 6) 第3回水中ウォーキング教室参加費について
今回から事前に振込処理とした。手数料が教室会員負担になるが、振込状況や教室での現金を取扱わない事を考えると今後も継続が必要。
- 7) 10/16指導員会議資料確認

→午後から開催する指導員会議のレジメ確認を行った。
その他の項目で以下を追加とする。
⑤温水プール第6区分(19:40～21:00)利用可能に伴い火曜・金曜夜間教室を2月3月教室追加
⑥指導員の確保で「指導員資格」「正会員」資格を問わない。

市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 10月16日(土)福祉会館指導員会議、プロジェクター確保
- 2) 第13回理事会日程変更に伴い会議室確保及びキャンセルの対応を行った。
 - ・10月27日(水)夜間→キャンセル
 - 11月4日(木)夜間→総合体育館第2会議室を確保した。
- 3) 第14回理事会・会計担当
 - ・11月18日(木)夜間
 - 総合体育館第2会議室確保済み、参加人数増のため、第3会議室を追加確保した。
- 4) 10月15日スタッフブログ定期更新：小島裕一協力員「大衆演劇と私」

- 5) スタッフブログ 2022 年 5 月について (市民まつり実行・会議管理部門担当)
丹羽協力員は依頼した。コメントは手書き・写真など提出頂き若林理事が作製します。

5. 広報委員会

- 1) 2 か月教室追加募集ポスターを 10/3 理事会終了後体育館 3 階に掲示しました。
- 2) 水協だより「スイスイ」号外を体育館 1 階受付横棚に置きました。
同時に体育館受付、プールライフガードの方に配布しました。
- 3) 10/16(土)2 か月教室指導員準備会議にて、各教室の担当指導員あて教室会員の皆さんへ配布して頂きたいので水協だより「スイスイ」号外をお渡しします。
- 4) 第 4 回水中ウォーキング教室募集ポスター
9/12 理事会で報告済みですが、受付期間を付け加えて修正しました。こちらをポスターで掲示します。
- 5) 第 3 回水中ウォーキング教室の撮影許可申請を出しました。
撮影日は 10 月 25 日と 11 月 8 日です。

6. 普及委員会

- 1) 2 ヶ月教室(2-3 月期)当選者への連絡について
10 月 4 日(月)に送信済 このことについて下記の問い合わせメールが 1 件ありました。
内容：同性同名が以前にあったことから、再度確認して欲しいとのメール
→内容については堀川委員長欠席の為、詳細は不明
- 2) スポーツ安全保険への加入対応済み
→保険料は 10 月 6 日(水) ペイジーにて支払い済
保険掛金：16,450 円 システム利用料 140 円 合計：16,590 円
- 3) 11-12 月期 金曜ジュニア教室の指導員交代について
中條指導員から都合により指導員の辞退の申し出あり齋藤指導員に交代。
- 4) 傷害保険(あんしん保険事務所)加入について
第 3 回水中ウォーキング教室 延べ 78 人 保険料 1,000 円(最低保険料)
11. 12 月 2 か月教室 延べ 1211 人 保険料 12,110 円
加入日 10 月 15 日(金)
→本来であれば、本会計から振込となるが、タイトなスケジュールと年金支給日で金融機関の混雑が予想される為、ゆうちょダイレクトから振込とした。振込手数料は同額で 220 円。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会

- 1) 第 6 回都育成事業特別委員会開催 10 月 10 日 福社会館第 4 集会室
主に、2022 年度計画について議題とした。(添付資料参照)
なお、計画内容については、協議事項とした。

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

- 1) 2022 年度登録募集中 HP 掲載済
- 2) 東京都マスターズ大会(50m)2021 募集中 HP 掲載済
11 月 20 日(土)・21 日(日) 辰野国際水泳場
申込水協締め切り 10 月 17 日(日)
小柴 バンとしえ 金子会長 参加

11. その他報告事項

- 1) 10月14日(木) 会長宅へ競技会公式記録のHP掲載について以下の問い合わせあり。

以前、水泳大会に参加した時、公式記録が水協のHPで公開されていたようですが、今でも見られますか。見られるようでしたら、見られないようにしてください。見られると困ります。(以上問合せ側)

水協HPは、昨年5月から新しくしましたので、旧の水協HPは、見られません。(以上回答)

旧の水協HPが見られないとのことですが、どうして見られないのか説明してください。見られないとの確証がありますか。(以上問合せ側)

→対応については協議事項へ

B: 協議事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 「令和3年度第1回体育協会一日研修会」参加者について 各加盟団体1~2名
・普及委員会の担当となりますが、再確認したい。

⇒河野副会長に変更

- 2) 「ジュニア育成地域推進事業」参加者等調査の実施について→対応者

⇒都育成事業担当 金子委員長

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広宣部門

- 1) 2021年度基本方針のPDCAについて(第5回理事会残案件)
基本方針の重要事項について3カ月毎にチェックを行う。
step1→4月~6月 step2→7月~9月 step3→10月~12月 step4→1月~3月
※2022年度総会にて2021年度総括

【step1】4月~6月

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(財源)

- P(計画) ⇒運営方針に基づく実行
- D(実行) ⇒2021年度総会時に2021年度予算案説明
新型コロナウイルス感染防止対策から2021年度市民水泳競技大会中止を決定
修正予算案に伴う各委員会から教室再開時の収支予想を検討
6月末までに9月教室体制を決めて予算ベースを決定し、7月17日理事会にて修正予算案検討
- C(評価) ⇒市民水泳競技大会は「3段階の判断時期」「8項目の判断基準」を競技委員会にて作成し中止決定した事は中止になる判断が明確になった。
協会の大きな収入部分である教室収入によって協会運営が左右されるので、教室運営に頼らない協会運営をテーマとして取り上げた。
1stepの評価は70%程度である。
- A(改善) ⇒6月末までに9月教室再開が決められなかった事は、体協との関係者の強化が必要。
教室収入に頼らない協会運営は、独占的に温水プールを今後も水協として確保する事が困難と考えられる。小平市水泳協会の目的(存在意義)も含め検討とする。

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(人材・組織)

- P(計画) ⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営(人材・組織)に特化して検討
- D(実行) ⇒第5回理事会にて「人材」を検討
- C(評価) ⇒人材は40周年の時に50周年に向けて「改革」を公約している。その当時からの協会運営の人材及び組織は財政企画会議を理事会と同様にした程度で内容の変化がないので評価は10%程度である。

- A (改善) ⇒組織は人材である。根本的に協会運営が曲がり角にきていないのかも含め、三役・運営本部中心に検討が必要である。

税金対応

- PD ⇒昨期 3/27(土)指導員会議に続き 4/17(土)総会後に正会員 18 名へ説明会実施。
C ⇒1 月～4 月の短期間で税務署への問い合わせ、申請、登録、指導員・庶務員・正会員への説明会により理解浸透が行えた。評価は 100%と考える。
A ⇒今後も税金対応は続く。

【step2】 7 月～9 月

2021 年度も緊急事態が継続している場合の協会運営 (財源)

- P (計画) ⇒運営方針に基づく実行
D (実行) ⇒第 7 回理事会 (7 月 17 日) にて、各委員会会計担当も出席して修正予算案を検討。
① 修正予算は収支ゼロベースを基本とする。
② 教室体制は再度調整を行う。普及委員会の協議事項 1) 参照
③ 2 ヶ月短期教室として教室会費の値上げ・水中ウォーキング教室の会費も値上げも検討する。
C (評価) ⇒その後の理事会で修正予算案を完成させたが、9 月 10 日教室が中止決定になり修正予算案が確定していない。また教室会費を収支ゼロにする材料にしたが 1step での教室運営に頼らない協会運営については議論が出来ていないので 2step の評価は 50%程度である。
しかし、会計担当から以下の意見要望を頂けた事は評価する。
○根本的な教室運営及び指導員不足を考える必要がある。
○運営本部からの試算表からジュニア教室の収支はマイナス 3000 円/年で 4 教室でも 12,000 円のマイナスである。9 月教室再開時はジュニアのみ再開が良い。
○過去に指導員体制が 3 名から 2 名になった時に指導員は考えた。指導員へのアドバイスや救急体制は必要であるが、現状からどの様に出来るのかを努力したほうが良い。
○非常に厳しい状況である事は理解出来た。今までの教室運営の考え方は見直したほうが良い。
水中ウォーキング教室は参加者からは是非やって欲しい声は頂いている。近隣の水中ウォーキング教室は 45 分間で 930 円/回である。値上げも視野に入れても良い。
○今後の成人シルバー教室の方向性を決めて欲しい。
A (改善) ⇒教室再開までに普及委員会や各委員会委員を理事会に出席して頂き意見要望を吸い上げる。

C・Aは運営本部の所感である。本理事会で評価・改善を各位から頂きたい。

2021 年度も緊急事態が継続している場合の協会運営 (人材・組織)

- P (計画) ⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営 (人材・組織) に特化して検討
D (実行) ⇒第 5 回理事会にて「人材」を検討後に 2 step ではアクションなし。
C (評価) ⇒1step から進捗無しのため、評価は「0%」であるが、前理事長が任期途中で退任に伴い、必要に迫られて人事について見直しする結果になった。
A (改善) ⇒必要に迫られ人事を見直すのではなく、中長期的に人事・組織の方向性を検討する。

税金対応 ⇒継続

⇒step1・2については事前に三役・理事でメールにて確認済で承認

【step3】 10 月～12 月

2021 年度も緊急事態が継続している場合の協会運営 (財源)

- P (計画) ⇒11 月から 2 か月教室が再開する。当初は 9 月からの教室再開で予算見直しを行ったが実行ベースで予算見直しを行う。
D (実行) ⇒11 月会計会議で予算見直しを説明する。
C (評価) ⇒
A (改善) ⇒

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営（人材・組織）

P（計画）⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営（人材・組織）に特化して検討

D（実行）⇒第11回理事会にて「指導員確保」について基本的考え方を明確にした。継続して協議を行う。

C（評価）⇒

A（改善）⇒

税金対応

P（計画）⇒教室再開に伴い報償費支払い対応及び税金対応

D（実行）⇒

C（評価）⇒

A（改善）⇒

⇒step3のP・Dについて協議し提案通り承認

2) 大会等の参加費徴収方法について

小平市民テニス大会にて郵便局の振込取扱票を使用しての参加費払込や申込をしている。

当協会の記録会や市民水泳競技大会での参加費徴収・申込方法で運用出来るか協議した。

⇒従来の方法で良いのかの意思決定があつての議論であり、今までのやり方をどの様に変える発想が重要である。
本件は競技委員会で検討し提案とする。

3) ジュニア教室2月3月教室欠員の対応について

⇒現在、入会待ちデーターからメール連絡を差し上げ応募はMfaceからとする。

本件担当は普及委員会とする。

4) 温水プール第6区分（19時40分～21時）追加に伴う夜間教室の対応について

⇒第6区分が利用可能ならば、やらない判断が見当たらない。

水曜は夜間教室として開催しているので、2月3月教室で火曜夜間・金曜夜間教室を追加とする。

5) ドロップボックス：市民水泳教室フォルダーアクセス権の追加

フォルダー内には口座振替情報が入るので、本部会計/瀬戸口理事を追加したい。

⇒承認。理事会終了後に追加作業完了。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会

1) 第4回水中ウォーキング教室募集ポスター

9/12理事会で報告済みですが、受付期間を付け加えて修正しました。⇒承認

6. 普及委員会 なし

7. 競技委員会

1) タッチ板の修理に関する要望について。

⇒市長宛てに要望書を提出する。原案は金子会長が作成し早急に理事会関係者へメール配信する。

8. 都育成事業特別委員会

1) 2022年度事業計画について

来年度も補助事業があるとして次の日程で計画する。

① 夏期集中ジュニア選手コースについて

2022年度は実施しない。

② ジュニア初心者水泳教室について

2022年度は、事業拡大し3教室開催する。

- ① 月曜教室 5/23.30.6/13.20.27 各月曜日5日間 午後4:30~6:30
 - ② A教室 7/1(金).5(火).6(水).7(木).8(金)5日間 午後4:30~6:30
 - ③ B教室 7/11(月).12(火).13(水).14(木).15(金)5日間 午後4:30~6:30
- 各教室2レーン.定員20名.4班.指導員4名+チーフ+庶務兼責任者

→目的が学校での水泳授業が開始する前に
学校が始まるやるまえに、開催が目的である。

7月はくるかもしれないが、学校でプール教室があるのは、学校前にやる必要がある。
こちらの都合ではなく、くる人の希望である。メリットがあるか。
よりベターな方法を考える。
タイムスケジュール的にむりである。
学校のプールは6月から開催するから、5月から
7月は遅いと思います。

③ シニア初心者水泳教室について

2021年度と同様の計画をする。

6月20日市報掲載し、6月頃からHP等でPRする。

申込方法は、今までの実績から、メール、FAX及び往復はがきで、応募し易い方法で行う。

日程 7/5(火).6(水).7(木).8(金) 4日間 午後2:00~4:00

2レーン.定員20名.4班.指導員4名+チーフ+庶務兼責任者

⇒ジュニア初心者の目的が学校プール授業開始前の初心者への指導であるので、日程的には遅いとの指摘あったが、提案通り①②③とも承認とする。今後は水協側の都合ではなく利用者側にたった視点で事業を考える。

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

- 1) 2022年度日本マスターズ協会団体登録をする。
会員募集中につき、結果は12月に報告する。

⇒承認

Q→水協マスターズニュースがNo6まで発行し、会員募集時は発行している。今回も発行を検討して頂きたい。
A→2021年は大会が中止になっているので写真が無いが、検討する。

11. その他協議事項

- 1) 次回以降の理事会出席要請について（第8回理事会残案件）

コロナの影響で事業が開催出来ていない為、三役理事以外との意見要望をお聞きする機会が少なかった。今年度は理事会に出席して頂く必要がある。第11回理事会で承認され、具体的出席して頂く理事会は清水運営本部長が再提案となったので以下提案する。

第12回~18回理事会は提案通り。

第19回~23回で以下の指導庶務に入っていない委員及び役員を対象として1回以上出席して頂く。

第12回理事会（10/16）⇒普及委員会 午後から指導員会議

第13回理事会（11/4）⇒普及委員会

第14回理事会（11/18）⇒会計担当

第15回理事会（12/2）⇒2021年度水中ウォーキング教室担当指導員

第16回理事会（12/16）⇒2021年度ジュニア指導員

第17回理事会（1/6）⇒2021年度成人シルバー指導員

第18回理事会（1/20）⇒会計担当・監事

第19回理事会（2/3）⇒

- 第 20 回理事会 (2/17) ⇒2021 年度成人シルバー指導員
- 第 21 回理事会 (3/3) ⇒2021 年度ジュニア指導員
- 第 22 回理事会 (3/17) ⇒
- 第 23 回理事会 (4/7) ⇒監事

⇒提案通り承認

第 19 回～23 回出席対象者へは清水運営本部長からメールにて出席要請を行う。

2) 規約改定について (第 11 回理事会残案件・継続審議、次回理事会で結論)

来年度に向けて役員の見直しが実施される。それに伴い運営本部と運営本部長の組織内の関係を明確にして頂きたい。以下を提案する。

第 13 条 運営本部長を追加

第 14 条の 1 に運営本部長を追加

第 30 条 理事会及び運営本部は会長、副会長、運営本部長、理事に依って構成する。(以下は原文通り)

⇒提案通り承認。施行は 2022 年 4 月 1 日からとする。

3) 指導員確保について (第 11 回理事会残案件)

【第 11 回理事会決定事項】

意見要望を収集し以下の①②がハードルを高くしている原因である。

今後は①②とも必要条件としない。詳細は継続審議とする。

- ①指導員資格
- ②正会員

【今後の進め方】

①協会としての「目的及び事業」を検討及び確認が必要

第 3 条 本会は水泳普及の推進母体となり市民の体位向上をはかり、あわせて会員相互の親睦をはかることを目的とする。

第 4 条 前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 水泳大会および記録会等の競技会開催
- (2) 水泳教室の開催及び指導者の育成
- (3) 水泳技術に関する研究
- (4) 安全水泳の指導・普及
- (5) 各種水泳競技会への参加
- (6) 機関紙の発行
- (7) その他本会の目的達成に必要なこと。

②短期・中期・長期計画を明確にする。

【短期】

- (1) 2022 年度教室に対する指導員確保
- (2) 指導員会議などで現状と指導員資格・正会員のハードルがなくなった事を説明
今までの教室運営が出来なくなった現状を報告し共通認識を持ってもらう。
- (3) 現在、理事会へ指導員出席を要請している。意見をお聞きする。
- (4) 指定管理者と連絡会議を行い。小平市民総合体育館温水プールの利用者にとって必要な教室運営を検討する。

【中期 (5 年後)・長期 (10 年後)】

- (1) 現在の正会員年齢構成から 10 年後の平均年齢が 78 歳となる。
正会員の年齢構成を下げないことには協会の維持は不可能である。
協会そのものの「目的や事業」に対する中期・長期のビジョンを明確にし、目的と事業の選択が必要。

⇒清水運営本部長より提案の「今後の進め方」について説明を行った。継続審議とする。

- 4) 10月14日(木) 会長宅へ競技会公式記録のHP掲載について問い合わせ対応について
10月14日(木) 20時22分に問い合わせ者へ清水運営本部長からお電話を差し上げる。
内容は以下

子どもが市民水泳競技大会に出場したが、そのデータが別の情報サイトでも閲覧できる。

①小平市水泳協会のデータを削除して頂きたい。

②別の情報サイトへ削除依頼をした頂きたい。

要約すると以上ですが、①については要項に公開すると明記しています。

現在はサーバーを変更した時点で協会HP上には公開されていませんので閲覧する事は出来ません。

②は以下のURLを問合せ者さまから教えて頂きましたがヒットしません。

⇒要綱に公開すると記載している。記載ミスなど水協側のミスであれば修正が必要であるが、
参加者からの依頼で非公開はする理由が無い。

情報サイトへの記載は水協側一切関与していないので削除依頼するのであれば当事者がする事である。
なお情報サイトから記載の問い合わせがあった場合は拒否する。また、協会HPや公式記録集で情報
提供する場合は「転載不可」と明記する。

⇒本件は再度、清水運営本部長から問合せ者へご連絡をする。

※理事会終了後に以下の勉強会及び会議を同会場にて開催。

12時30分～Mface 勉強会 講師：河野副会長
出席：三役・理事・岡部委員・石塚委員

13時～ 教室再開に向けての指導員会議
出席：2021年度指導員・三役・理事
ドロップボックス勉強会 講師：河野副会長
出席：同上

教室再開に向けての指導員会議終了後
ドロップボックスなどの個別勉強会 講師：河野副会長
出席：希望者
教室会費返金作業 作業者：口座振替チーム
内容：2021年度教室に入らない方の最終チェック及び返金作業

次回理事会 11月4日(木) 19時15分～ 体育館第2会議室